

③和泉山地

和泉山地は約7000万年前の細長い海に堆積した地層からできている。

Q 4. この地層をつくるおもな岩石名を3つ書け。

{ } { } { }

Q 5. この地層からでてくる化石名を3つ書け。

④二上山

二上山は約1500万年前に噴火し、多量の溶岩を流しだし、火山灰や軽石もふき上げた。

Q 6. 二上山からでてくる岩石を3つ書け。

{ } { } { }

Q 7. 現在の二上山は火山と言つてよいか。火山と言えないときは、その理由も書け。

{ } 理由 { }

⑤丘陵地帯

大阪平野の周辺で、山地に接したところに、大阪層群とよばれる約300万年前から30万年前ごろまでに堆積した、まだ岩石になっていない地層があり、丘陵地帯（B1～B4）をなしている。

Q 8. B1は千里丘陵である。1964年にワニの化石が発見された。このワニの名前を答えよ。 { }

Q 9. 大阪層群が堆積しはじめたころは暖かな気候で、生きている化石といわれるスギ科の落葉樹が茂っていた。この植物名を書け。

{ }

⑥上町台地

大阪平野のほぼ中央に、南北に伸びた細長い台地（C1）がある。この地層が堆積した時代は温暖で、15万年前から5万年前だと考えられている。

Q 10. この上町台地の5カ所の地層から、自然史博物館の一階ホールにあるゾウの化石が見つかった。このゾウの名前を書け。

{ }